

参加者のこえ／

和紙の製造・販売を手がける丸重製紙企業組合。昨年度から参加する店長の瀬下さんと、瀬下さんの勧めで今年度から参加する代表の辻さんに、スクールについて伺いました。



瀬下 加緒里さん 丸重製紙企業組合・Washi-nary店長

デザイナーとの仕事に悩み、参加を続けてきました。学んだことをイベント企画や商品開発に重ねることで、デザイナーの意図や提案の背景を理解できるようになったと感じています。今年からは代表の辻と一緒に参加し、同じテーマについて考え、帰り道に振り返る時間も大切な学びになっています。普段は共有しきれない視点や考え方を知ること、組織として同じ方向を向くきっかけになっています。



辻晃一さん 丸重製紙企業組合 代表理事

このスクールは、「経営をデザインする」ための学びの場だと感じています。会社のありたい姿や価値観を改めて考えるきっかけとなり、スタッフと一緒に学ぶことにも意義がありました。同じワークに取り組み、考えや価値観を共有することで、普段の業務だけでは見えない視点にも気づきました。現場担当者と会社のこれからについて、共通の言語で話し合えるようになり、参加して良かったと感じています。

▼ こんな方にオススメ 職場の上司や同僚の方との参加も大歓迎！ 気になる回だけの単発参加も可能です。

● 新事業・商品開発、マーケティング、営業などに携わるビジネスパーソン



● 企業支援を行う行政・金融機関・支援機関の職員の方



● 企業に伴走するデザイナー・クリエイター



● デザインに興味のある方



定員

各 **40 名**
(要事前申込)

詳細

ウェブサイト・Peatixで
お知らせします

より詳しく

Website



お申し込み

Peatix



講師



稲波 伸行

(株式会社RW代表取締役)

1975年三重県菰野町生まれ。名古屋芸術大学美術学部デザイン科卒業。「意匠や形」といった狭義のデザインだけでなく、課題解決としての広義のデザインの実践を追求する。2008年にはRWを創業し、企業や事業の価値を再定義するプロセスに伴走。2022年からは、デザインを軸にした学びの場「イナバデザインスクール」を月2回開催している。



岡田 心

(大同大学情報学部情報デザイン学科 教授)

1975年愛知県生まれ。名古屋芸術大学美術学部デザイン科卒業。メーカー勤務を経て2005年にフラップデザインスタジオを設立。神仏具、食器、調理器具、自転車など幅広く手がける。イロカタチを整えることにとどまらず、つくり手の思想や背景を汲み取り、地域の伝統産業や中小企業の本質的な課題に寄り添う「伴走者」として共に歩む旅を続けている。

ファシリテーター

◎主催・お問い合わせ:

公益財団法人名古屋産業振興公社 国際デザインセンター
〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1ナディアパーク・デザインセンタービル6F
tel 052-265-2105 <https://www.idcn.jp/>



なごや デザイン スクール

Schedule 2026 → 2027

デザインを、企業の力に。
自社の強みを価値に変える。

無料

なごやデザインスクールは、国際デザインセンターが運営する「デザイン経営」を軸とした学びの場です。デザインは、見た目を整えるためだけではなく、自社の強みや技術、想いを見つめ直し、新たな価値へとつなげる力でもあります。本スクールでは、商品・サービス開発やブランドづくり、組織づくりなどに活かされるデザインの考え方を、実践事例やワークを通して学びます。自社の強みを価値へと変える視点を身につけ、デザインを企業活動に生かす実践力を育みます。

▼ 2026 → 2027 のスケジュール

vol.08: 6月30日[火] vol.11: 9月28日[月] vol.14: 11月27日[金]
vol.09: 7月21日[火] vol.12: 10月30日[金] vol.15: 1月22日[金]
vol.10: 8月25日[火] vol.13: 11月10日[火] vol.16: 2月15日[月]

会場: ナゴヤイノベーターズ ガレージ 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル 4F

お申し込み・詳細は
ウェブサイト・Peatixへ

より詳しく

Website



お申し込み

Peatix



IdcN
<https://www.idcn.jp/>



vol
08

6/30 [火] 18:00～20:30

なぜいま、「デザイン経営」が 必要なのかを考える

2018年に経済産業省・特許庁から「デザイン経営」宣言が発表されて以来、中小企業においても、デザインを経営に取り入れ、自社の強みや事業の目的を根本から見直す動きが広がっています。変化の激しい現代において、なぜいま中小企業に「デザイン経営」が求められるのか。実際に取り入れるためには、何から始めればよいのか。最初の一步を踏み出すヒントを紐解きます。

vol
09

7/21 [火] 18:00～20:30

デザイン思考を体験する ～デザイン態度ってなに?～

デザインには、問題の本質を見抜き解決へ導く役割があります。なかでも、ユーザー視点でビジネス課題を解決する「デザイン思考」は、デザインをビジネスに取り入れるうえで欠かせない考え方です。今回は、この思考法を現場で活かすために大切な、一人ひとりの「デザイン態度(マインドセット)」を取り入れながら、「デザイン思考」のプロセスを体験します。

vol
10

8/25 [火] 18:00～20:30

中小企業のための ブランディング

ブランディングとは、単に知名度を上げるだけでなく、自社の独自の価値を顧客に正しく伝える活動のことです。リソースに限られる中小企業こそ、自社の強みを尖らせて他社との差別化を図ることが、価格競争を避け、ファンを増やす強力な経営戦略になります。成功企業の事例を紹介するとともに、自社の強みを再発見しビジネスに活かす実践的なステップを学びます。

vol
11

9/28 [月] 18:00～20:30

企業とデザイナーが挑む、 つくるだけで終わらない ものづくり

地域企業とデザイナーによる協働から生まれる、新たなものづくりの可能性を探ります。「地産地匠アワード」事務局による取り組み紹介と、3つの協業事例を通して、企業とデザイナーがともに価値を見出し、商品やブランドを育てていくプロセスを紐解き、「つくるだけで終わらないものづくり」のヒントを学びます。

事例報告

- 野村隆文 (地産地匠アワード事務局)
- 優雨 yasasame (株式会社小川 × 名倉奈央子)
- 三河軍手 (石川メリヤス有限会社 × 久保田千絵)
- mononosu (株式会社野村紙器 × 稲波伸行)

vol
12

10/30 [金] 18:00～20:30

なんデ?見本市 デザインパートナーを見つけよう!

「なぜ売れない?」「どうして魅力が伝わらない?」——企業の「なんデ?」に答えるため、企業とデザイナーをつなぐウェブプラットフォーム「なんデ?」。公開を記念し、企業の課題にともに向き合うデザインパートナーと出会う「なんデ?見本市」を開催します。初回は「ブランディング」をテーマに、広告・Web、グラフィック、地域産業、プロダクトなど、幅広い領域のデザイン事務所が、課題にどう応えられるか本気でプレゼンします。

vol
13

11/10 [火] 18:00～20:30

新しい価値をつくる チームビルディング

あなたはどんな価値観を大切にしているのでしょうか。自分自身を知ることは、今の仕事への向き合い方や、自社・事業・組織との関わり方を考えるきっかけになります。ワークを通して自己理解を深め、自分の強みや価値観を知ること、それらを他者との協働や日々の仕事・組織の中でどう活かし、新しい価値へとつなげていくかを考えます。

講師

春田登紀雄 (愛知県立芸術大学美術学部デザイン専攻 教授/国家資格キャリアコンサルタント)
資生堂・デンソーで商品開発やブランドデザインに従事。現在は愛知県立芸術大学にてデザイン教育、アントレプレナーシップ教育、キャリア支援に携わるほか、企業のブランディング支援や新規事業開発に取り組む。



vol
14

11/27 [金] 18:00～20:30

ミッション・ビジョンを 考える

ミッション・ビジョンは、企業の存在意義や目指す姿を示すだけでなく、経営判断や事業の方向性、社員の行動を導く「事業の軸」となるものです。企業の事例を紐解きながら、それらの企業が「事業を通じて社会にどんな価値を届けようとしているのか」を考え、ワーク形式で自社や事業が持つ価値を整理し組み立てます。

vol
15

1/22 [金] 18:00～20:30

ヒアリングの極意

ビジネスシーンのあらゆる現場で重要となる「ヒアリング」。相手の言葉の奥にある本当の目的や課題を理解することは、より良い提案や価値創出につながります。デザイン思考においても欠かせない、相手の意図や背景を深く理解するための問いの広げ方や対話のコツを学び、課題解決へとつなげるコミュニケーションを考えます。

vol
16

2/15 [月] 18:00～20:30

新規事業のつくりかた

企画を考える際、既存のアイデアから抜け出せないことはありませんが、ブランディングやミッション・ビジョンなどデザインの力を取り入れ、自社の価値を見直すことで、アイデアを一步先へ進められることがあります。デザイン思考やデザイン態度を用いたワークを通して、新規事業の創出につながる発想の広げ方を学びます。